

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		渋沢栄一政策推進事業		担当課	渋沢栄一政策推進課	担当係	渋沢栄一政策推進係	管理番号	14111	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり	根拠法令 個別計画等	「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画					
	小項目	4	渋沢栄一の顕彰と精神の継承							
	主要プロジェクト	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト							
事業概要		渋沢栄一に関する施策の企画及び調整のほか、渋沢栄一の顕彰に関する包括連携協定や渋沢栄一ゆかりの企業・団体との連携に関する事業。渋沢栄一の精神を学ぶ「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」を通じて、ビジネス教育と人材育成を目的とした実践的な取り組みを行う。								
目的 ※何のために		渋沢栄一の顕彰を通してゆかりの企業・団体との協力体制を構築し、渋沢栄一の功績や考えを後世へと継承する取組を推進することで、未来を切り拓く人材を育成する。								
対象 ※誰・何を対象に		渋沢栄一にゆかりのある企業・団体等を中心として全国のかたを対象とする。								
手段 ※どのように		「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」を通じて渋沢栄一の理念を胸に様々な変革に挑戦する企業の知恵を学ぶ場を提供する。								
成果 ※何を求めるか		渋沢栄一の理念を継承し、未来を切り拓く力を持った次世代を担う人材を増やし、深谷市の持続可能な発展を目指す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	9	地域文化振興費	渋沢栄一政策推進事業	48,406,633
本事業の 主な業務		・ 渋沢栄一ひとづくりカレッジの推進					・			
		・ 渋沢栄一ゆかりの企業・団体との連携・交流					・			
		・ 渋沢栄一に関する個別計画の策定・進行管理					・			
		・ 渋沢栄一賞に関する総合調整					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		渋沢栄一ひとづくりカレッジ 渋沢栄一関連施設回遊 ロゴマーク・肖像写真の 管理	渋沢栄一ひとづくりカレッジ 渋沢栄一関連施設回遊 ロゴマーク・肖像写真の 管理	渋沢栄一ひとづくりカレッジ 渋沢栄一関連施設回遊 ロゴマーク・肖像写真の 管理	渋沢栄一ひとづくりカレッジ 渋沢栄一関連施設回遊 ロゴマーク・肖像写真の 管理		
事業費	予算(現額)	15,591,000	23,068,000	58,449,000	21,800,000		
	決算額	11,589,720	19,590,603	48,406,633	0		
	財源内訳	国支出金	4,967,000	4,165,000	7,769,000	0	
		県支出金	0	3,000,000	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	5,239,371	4,166,246	36,862,193	9,717,000	
		一般財源	1,383,349	8,259,357	3,775,440	12,083,000	
人件費	従事職員数(人)	2.40	2.20	2.55	2.00		
	人件費相当試算※	18,886,937	17,622,363	20,966,715	17,055,640		
総事業費試算		30,476,657	37,212,966	69,373,348	38,855,640		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	包括連携協定の締結件数	目標値	件							
		実績値		0.00	1.00	1.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		相手がある指標のため目標値設定はそぐわない。 / 締結件数（覚書含む）							
	実績値の算出式									
成果指標 1	企業・団体と協力してイベント等を実施した回数	目標値	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
		実績値		15.00	16.00	28.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		四半期に一回を目標とする。 / 年間実施回数							
	実績値の算出式									
成果指標 2	渋沢栄一ひとづくりカレッジ 関連事業等への参加者数	目標値	百人	45.00	60.00	160.00	600.00	1,500.00	3,000.00	
		実績値		12.51	11.20	8.35				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		想定参加者数に市作成動画の再生回数を勘案し加えたものを目標とする。 / 現地・オンライン参加者、関連動画再生回数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	「渋沢栄一翁をご縁とする埼玉県深谷市と北海道清水町との持続的な社会を築く連携及び協力に関する協定」を結ぶことができたため、Aとする。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	包括連携協定を締結した団体の実施するイベントへの参加など、多くの企業や団体と協力して事業の推進を図ることができたが、渋沢栄一ひとづくり関連事業等への参加者数について、現地参加者からの評価は高かったが関連動画の配信が少なかったことなどから指標が未達成であり、総じてBとする。
			評価者 渋沢栄一政策推進係長 高田 弘徳

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	オンラインによるミーティングの実施で効率よく打合せができていること、イベントの出展や実施について関連団体などと協力することで効率よく実施ができていることから、Aとする。
			評価者 渋沢栄一政策推進係長 高田 弘徳